進化する明日へ Continue thinking

I-O DATA

PRESS RELEASE

15-PR007

2015年06月18日

アイ・オー・データとCCCが蔦屋書店ブランド「T Air」を共同開発
音楽と過ごす新しいライフスタイルを提案

株式会社アイ・オー・データ機器（本社：石川県金沢市、代表取締役社長　細野昭雄、以下 アイ・オー・データ）は、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長　増田宗昭、以下CCC）が販売する蔦屋書店ブランド「T Air」を共同開発したことを発表いたします。

「T Air」 とは：

蔦屋書店ブランドとして商品開発した初めてのデジタルプロダクトです。パソコンを介することなく、音楽CDを直接スマートフォンにすばやく取り込むことができる便利さを、音楽と共に過ごす生活シーンとして提案してまいります。「T Air」は、6月18日全国のTSUTAYA／蔦屋書店 184店舗で先行発売し、7月5日以降順次取扱店舗が拡大されます。

詳細はこちらへ：　http://top.tsite.jp/tair/

厚さわずか16mmのコンパクト設計で、持ち運びやすく収納にも便利で「1冊の本」のようなデザインは、東京・上海を拠点に活躍するプロダクトデザイナーのYOH KOMIYAMAによるものです。

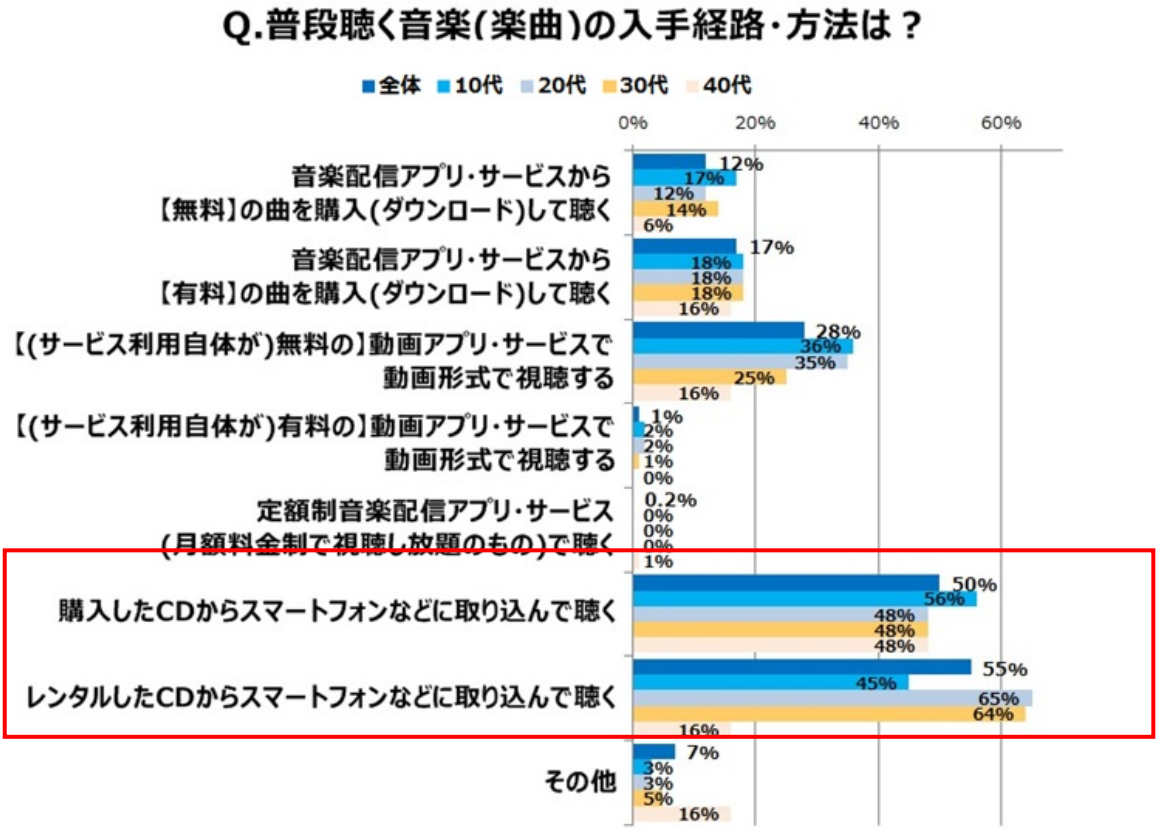
【CDレコの紹介】

アイ・オー・データは「T Air」のベースとなる、パソコンを介することなく、音楽CDを直接スマートフォンに取り込む商品『CDレコ』を、2014年4月より販売しています。『CDレコ』は、iOS/Android用の「CDRI-W24AI」と、Android用の「CDRI-S24A」の2モデルをラインアップ。累計8万台以上出荷している話題の商品です。

CDレコ

「CD レコ」は、スマートフォンのメモリーに取り込んだ音楽データを再生するため、環境を問わずいつでも音楽を楽しむことができます。これまでも満足度向上のため、非圧縮での音楽データの取り込み、歌詞表示、外部ストレージへの保存など、さまざまな新機能に無償で対応。これからも末永く使っていただけますよう利便性を追求してまいります。

近年、スマートフォンの普及により音楽を取り巻く人々のライフスタイルが大きく変化しております。トレンド総研の調査結果※1 によると、音楽を視聴するデバイスとしてスマートフォンは、「外出先」では 1 位の 46%。「自宅」であっても 1 位のパソコン(56%)に続いて、2 位の 42%の利用です。また楽曲の入手方法についても、レンタルした CD や購入した CD をスマートフォンなどで取り込んで聴くというユーザーが、共に 50%以上と高い結果となっており、音楽の視聴環境において、スマートフォンと CD は親和性の高い存在です。



アイ・オー・データは CCC とともに、手軽に音楽を楽しめるこのソリューションを提案することにより、さらなる顧客拡大を目指してまいります。

※ 本リリースに記載されている会社名・商品名は、各社の登録商標または商標です。
※1:トレンド総研「音楽聴取方法と音楽配信サービスに関する意識・実態調査」より。対象 15 歳～49 歳 男女 500 名
http://www.trendsoken.com/report/entertainment/1702/

【本リリースに関するマスコミ問い合わせ窓口】

事業戦略部 販売促進課
担当:納富(のうとみ)・宮尾(みやお)
TEL:076-260-3625

【会社概要】
株式会社アイ・オー・データ機器
代表取締役社長:細野 昭雄
本社:石川県金沢市
資本金:35 億 8,807 万円
(JASDAQ 上場、証券コード:6916)
ホームページ http://www.iodata.jp/